

# 英語選抜試験 模範解答 新中2

1 次の各組のA-Bの関係とC-Dの関係が同じになるように、( )に適切な語を書きなさい。

	A	B	C	D	
(1)	play	playing	take	( )	動詞の原形と～ing形の関係。
(2)	pen	pens	bus	( )	名詞の単数形と複数形の関係。
(3)	I	mine	she	( )	人称代名詞の主格(1番目の形)と所有代名詞(4番目の形)の関係。
(4)	2	February	10	( )	数字と月の名前の関係。

(1)  (2)  (3)  (4)

2 次の英文の( )の語を適切な形にしなさい。

(1)	Yumi (enjoy) basketball every Sunday.	主語が三人称単数なので、現在の文では一般動詞に(e)sをつける。前にbe動詞があるので、現在進行形《is[am / are]+～ing》にする。
(2)	Is Mike (run) with his brother?	前にsome「いくつかの～」があるので、複数形にする。
(3)	I go to some old (city).	名詞の前なので、所有格(2番目の形)にする。
(4)	I often talk with (they) father.	

(1)  (2)  (3)  (4)

3 次の各組が自然な対話となるように、( )にそれぞれ適切な1語を書きなさい。なお、時を表す語句がないものは現在の文として考えなさい。

(1)	( ) you skate in winter? No, I ( ). 一般動詞skate「スケートをする」があり、主語がyouなのでdoを使って疑問文と答えの文を作る。	(2)	( ) his books interesting? Yes, they ( ). interestingは「おもしろい」という意味の形容詞。文中に一般動詞がないので、be動詞を使って疑問文と答えの文を作る。
(3)	( ) your father like English songs? Yes, he ( ) to them every day. 「あなたのお父さんは英語の歌が好きですか」「はい、彼は毎日それらを聞きます」という会話	(4)	( ) cat is that? ( ) Eri's. 相手が「エリのもの」と答えているので、持ち主をたずねる疑問詞《whose+名詞》「だれの～」の疑問文を作る。

(1)   (2)    
 (3)   (4)

4 次の日本語の意味を表すように、( )にそれぞれ適切な1語を書きなさい。

(1)	彼にはたくさん友だちがいます。 「～がいる、ある」はhaveを用いる。《a lot of ～》「たくさん～」	He ( ) a ( ) of friends.
(2)	浩史はコンピューターを使っているところですか。 現在進行形《is[am / are]+～ing》の疑問文を作る。	( ) Hiroshi ( ) a computer?
(3)	この手紙(letter)を読んでもください。 「～してください」は《動詞の原形 …, please. [Please+動詞の原形 ….]》で表す。	( ) this letter, ( ).
(4)	メアリーは漢字を書けません。 「書けません」=「書くことができません」と考えて、《can't+動詞の原形》「～できません」の文を作る。	Mary ( ) ( ) kanji.

(1)   (2)    
 (3)   (4)

5 次の英文をそれぞれ[ ]の指示にしたがって書きかえなさい。

(1)	Ms. Tanaka is a tennis player. be動詞の否定文は、be動詞の後ろにnotをおく。	[否定文に]
(2)	Nancy practices the guitar. 主語が三人称単数のとき、一般動詞現在形の疑問文は《Does+主語+動詞の原形 …?》で表す。	[疑問文に]
(3)	Kumi makes dinner with Nick. 現在進行形は《is[am / are]+～ing》で表す。	[現在進行形の文に]
(4)	That bag is old. 「あのバッグは古い」=「あれは古いバッグだ」、《a[an]+形容詞+単数名詞》の語順に注意。	[That isから始まるほぼ同じ内容を表す文に]
(5)	Ken studies English in the morning. 時をたずねる疑問詞when「いつ」の疑問文を作る。	[下線部をたずねる疑問文に]

(1)  (2)   
 (3)  (4)   
 (5)

6 次の英文にはそれぞれ1語ずつ文法上の誤りがあります。その語を抜き出し、正しい語に直して書きなさい。ただし、文の意味をかえてはいけなものとします。

(1)	Do you know he very well? 一般動詞の目的語(直後)には目的格(3番目の形)を用いる。	誤	he	正	him
(2)	Kana, helps your mother on Sunday. 文頭のKanaは主語ではなく呼びかけ。主語がないので命令文である。	誤	helps	正	help
(3)	In my school, everyone eat breakfast. everyone「みんな、だれでも」は単数として扱う。	誤	eat	正	eats

7 意味の通る英文となるように次の( )の語を並べかえたとき、3番目と5番目にくるものをそれぞれ記号で書きなさい。た

だし、文頭にくる語も小文字にしてあります。

(1) (ア famous / イ is / ウ very / エ she / オ a / カ girl) in Japan.  
She is a very famous girl in Japan. 《a[an]+形容詞+名詞》「(形容詞)な(名詞)」, veryは形容詞の前におく。

(2) (ア do / イ many / ウ have / エ books / オ you / カ how)? — Fifty.  
How many books do you have? 《how many+複数名詞》「いくつの~, 何人の~」の疑問文。

やや難 (3) (ア talk / イ don't / ウ woman / エ that / オ with).  
Don't talk with that woman. 《Don't+動詞の原形...》「~してはいけない」

(1) 3番目 オ 5番目 ア (2) 3番目 エ 5番目 オ (3) 3番目 オ 5番目 ウ

8 次の英文は、アメリカからの女子留学生メグ(Meg)が自己紹介したときのものです。これを読んで、問いに答えなさい。

Hello, everyone. My \*name is Meg. I come from New York. I want many Japanese friends.

I \*live with my brother, my father, my mother, and my \*grandfather. We speak English in our house. But we speak \*a little Japanese, too. In the morning, I \*say to my father and mother, “(1).” My father and mother say to me, “(1),” too. We say “(2),” and eat breakfast.

My brother and I are \*students. We go to school at eight. I study some \*subjects at school. I like music \*class. My music teacher is Ms. Sugiura. She plays the piano very well. I like her. After her music class, I say to her, “(3).”

(注) name 名前 live 住んでいる grandfather 祖父 a little 少しの say (to ~) (〜に)言う  
student(s) 生徒 subject(s) 科目 class 授業

問1 (1) ~ (3) に最も適当なものを、ア~オからそれぞれ選びなさい。ただし、2か所ある(1)には同じものが入ります。

ア Itadakimasu イ Ittekimasu ウ Ohayo

エ Hajimemashite オ Arigato

(1) 朝, お互いに言うことばを選ぶ。 (2) 食事をする前に言うことばを選ぶ。  
(3) 授業を受けたあとで先生に言うことばを選ぶ。

(1) ウ (2) ア (3) オ

問2 メグの家で暮らしている人の数を、英語で書きなさい。  
本文2行目より、兄、父、母、祖父、そして本人の5人。

five

問3 次の質問に、それぞれ主語と動詞を含む英語1文で答えなさい。

疑問詞の疑問文には《主語+動詞...》の形で答える。疑問文の主語を人称代名詞の主格にかえ、疑問文と同じ動詞を使う。

(1) Where is Meg from?

「メグはどこ出身ですか」、本文1行目よりニューヨークである。疑問文に合わせて《be動詞+from ~》の形で答える。

やや難 (2) What time do Meg and her brother go to school?

「メグと兄は何時に学校に行きますか」、本文下から3行目より8時である。Meg and her brotherがthey「彼(女)らは、それらは」にかわる。《What time+一般動詞の疑問文》「何時に~しますか」には、《at+時刻》「~時に」で答える。

(3) Who is Ms. Sugiura?

「杉浦先生(さん)とはだれですか」、本文下から2~3行目よりメグの音楽の先生である。本文のmy「わたしの」をMeg's「メグの」にかえることに注意。

(1) She is from New York.

(2) They go to school at eight.

(3) She is Meg's music teacher. [She is a music teacher.]

問4 本文の内容と合うものを、ア~エから選びなさい。

ア メグには日本人の友だちがたくさんいる。 本文1行目参照。「たくさんほしい(作りたい)」と言っている。

イ メグは家ではおもに英語を使う。 本文2行目と一致する。

ウ メグの兄は社会人である。 本文下から3行目参照。兄も生徒である。

エ メグはとても上手にピアノを演奏する。 本文下から2行目参照。メグではなく、杉浦先生のことを述べている。

イ

9 次の日本語を英文にしなさい。ただし、数字も英語で書くこと。

やや難 (1) 亜美(Ami)と真美(Mami)は姉妹なのですか。  
問題文中に一般動詞がないので、be動詞の疑問文を作る。sisterが複数になることに注意。

難 (2) 彼女は何か美しい写真を持っていますか。  
「いくつかの~, 何人かの~」は疑問文ではanyを使う。数をたずねる疑問詞《how many+複数名詞》「いくつの~, 何人の~」の疑問文を作らないように注意。

(3) わたしは11時30分に寝ます。  
《go to bed》「寝る」, 《at+時刻》「~時に」

(1) Are Ami and Mami sisters?

(2) Does she have any beautiful pictures?

(3) I go to bed at eleven thirty.